

防災・危機管理

いつ発生するか分からない災害に備えて、河川の状態把握に努めているほか、災害対策機械の訓練や水防対応に必要な資機材の確保、水防関係機関との連携などに努めています。

出水時巡視

洪水時や地震時には、速やかに堤防などの河川管理施設等の巡視点検を実施し、異常の有無を確認しています。



出水時巡視状況（大河津出張所管内）

水質事故対応

河川の水利用や河川環境に影響を及ぼす水質事故対応として、関係機関と連携して、事故対策や水質の監視、環境保全の推進、合同訓練及び水質事故時の流出防止措置などを行っています。



関係自治体との合同訓練実施状況

排水機場による内水対策

本川の水位が高くなり水門を閉めた際に支川の水があふれないように、水を強制的に本川に排水します。



柿川排水機場

河川合同巡視

洪水時に迅速に対応できるように、想定される被害状況や危険箇所を、関係機関と一緒に確認する「河川合同巡視」を実施しています。



河川合同巡視実施状況

災害対策機械

地域防災拠点として、排水ポンプ車、照明車、衛星画像伝送装置等を配備し、毎月訓練を行って、災害に備えています。



新黒川水門 ポンプ車による排水状況（R1. 10. 13）

漂着流木等の撤去

洪水時には、大量の流木やごみなどが堰等に漂着するため、ゲート操作に支障が生じないように撤去を行っています。



大河津洗堰 漂着流木等の撤去状況

施設の応急対策

洪水、地震や老朽化などにより護岸などの施設が損傷した場合に、本格的な復旧を行うまでの間、損傷の拡大を防ぐとともに、施設の機能を確保するため、応急対策を実施します。



応急対策実施前（魚野川の被災状況） 応急対策実施後（ブロックの投入）

消流雪用水導入事業

雪捨てを円滑に行うために比較的流量の豊富な信濃川や魚野川の水を市街地に流れる中小河川に導水することによって、雪の円滑な流下を図っています。



導入前の状況（平成17年与越川）

導入後の状況（令和2年12月）
（堀之内消流雪用水導入施設）